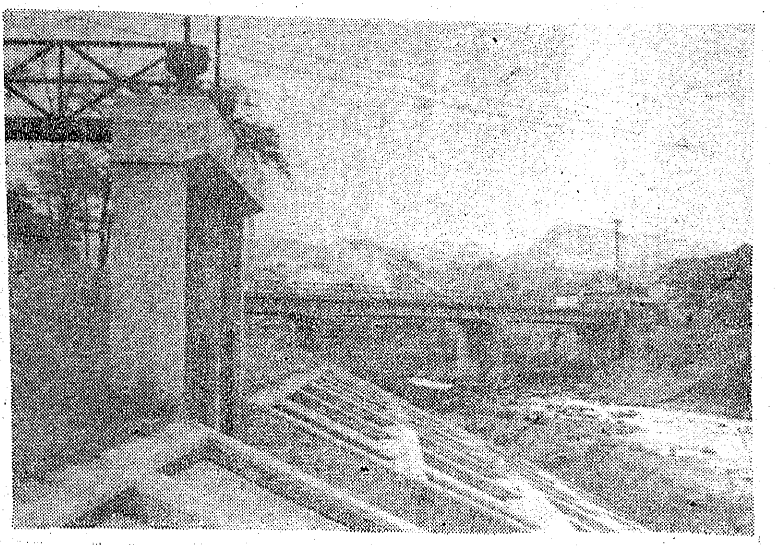
夕刊
常磐毎日
発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
電（代表）2104・2105番

河川改修の完成
関係者を招き式典挙行
記念碑の除幕式
24日好間村民あげて祝意

好間村（鈴木栄一村長）では十三日午後三時から、村議会協議会を開き、一級国道四十九号線同村地内舗装と、好間川河川改良工事が、このほど完成したのを記念し、記念碑建立の挙式について協議したけつ果、きたる二十四日工事完成の関係者を招き除幕式を挙げることを決めた。

新平線四十九号国道は、もと平－三坂線の県道で、曲折多く狭隘で地域住民の産業進展が阻害されていた。これを産業自動車高速道路にするため、期成同盟会をけつ成実現に努力、二十四年県営失対事業とし、下好間大館、鬼越地内及び大利地内の改修工事に着手、二十八年二級国道に昇格、更に三十七年一級国道四十九号に編入された。そのうち同村地内延長十一、二百五十メートルが約六億五千万円をもつて舗装された。

好間川は原始的に放任されていたため洪水のたび莫大な災害を蒙り住民生活に不安を抱かしていたが国土保全と村民生活の安定のため昭和二十四年中小河川工事の枠に編入二十五年着工、危険区域六・五キロ、工費二億五千万円の国県費を投入完成されたものである。



磐城市で書道連盟結成

磐城市内書道愛好者四十余名があつまつて、書道連盟を結成した。会長桜井透、副会長山家経、会計小島平八郎の各氏 最初の行事として三十日十二月一日の二日間小名浜一中校で展覧会を開く。

幻想的な興福寺へ
〃ゆく秋の大和の国の薬師寺の塔の上なる一ひらの雲〃
磐女校の関西方面修学旅行紀行文

三瓶 淳子

十月十二日午後八時五十分、私達は東京を立つた。常磐線では乗りかえがあつたので、東海道線でようやくのんびりした。洗濯のひもが張られてスカートや上着がつるされ、みんなの大きな荷物が網棚からはみだし、通路にはござが敷かれた。

沿線の工場の七色の噴水や、夜の海と自動道路などに夢中になつていたが、十二時をすぎると騒ぐ人もなくなつた。途中から腰かけの上に寝たら足がしびれて目がさめてしまつた。四時近く名古屋を過ぎた頃からはもう眠れないので、「今日はつらいな」と思つてじつとしていた岐阜を過ぎた頃外を見ると大きな月が川に映つてとてもきれいだつた。

明るくなつて朝もやの中に浮かぶ田んぼの風景を眺めながら朝食をとつた。やがて琵琶湖が見えてきた。朝日にきらきらと光り、青くてさすがに大きかつた。

京都らしい物も見ないままに六時四十分、京都駅に着いた。空気が冷く感じられた。駅前は広くあたりの建物も大きかつた。

丹海観光のバスで奈良へ向かつたが、盆地らしい田や池が見えて来た頃は眠くてやりきれなかつた。思つたよりすぐ奈良に着き、奈良公園を通り、奈良の町を通つて黄色くなつた田の中をしばらく行くと、「ゆく秋の大和の国の薬師寺の塔の上なる一ひらの雲」と佐々木信綱が詠んだ薬師寺の塔が遠く見えて来た。さあいよいよ話しか聞かなかつたいろいろな物を自分の目で確かめるんだ、とうれしさでいつぱいになつた。

まず第一は唐招提寺だつた。ひびの入つた天平時代からの古い大きな柱、静かで広々として松の木があり海岸のような気になつた。

薬師寺はすぐだつた。じつと見ているとどう何とも言えない塔、「凍れる音楽」まさしくそんな感じだつた。薬師三尊像は白鳳彫刻第一の傑作と言う。黒々と光つて立つていた。けれども案内人は仏像を理解してもらうためだと言つて、ツイストとか何とかを持ち出してまくしたてた。私は現代の俗物と一緒にされたこの仏像の作者がかわいそうになつた。

ここでもゆつくりしていられない。かけ足でバスにもどつたとても昔を想像できない。田の中を通つて法隆寺までは長かつた。世界最古の建築と言つても中宮寺の弥勒菩薩が一番印象に残つている、何かせわしいような余裕のない気持だつた。

東大寺に来ると南大門の金剛力士像からして大きくてすごかつた。大仏殿などは近づくにつれて頭の上にのしかかるようだ建立された時は七重の塔が両側にそびえ、今よりひとまわり大きい大仏殿があつたという。さぞみごとだつたろうにと天平時代をしのんで、あの昔それだけの物を作つた聖武天皇の力の大きさに驚いたが、同時にそれらを焼き払つてしまつた人の事を考え、これだけでも絶対に後世に残さねばと思つた。

もうこの頃は疲れて私達の足は全く重くなつていたが、春日大社を経て鹿苑公園に至つた頃はいたる所にかわいらしい鹿が出て来ておじぎをしたりするので、疲れも忘れておせんべいをやつたりした。広い芝生、この辺に住んでいる人がうらやましかつた。

それから興福寺の下猿沢の池へ。お寺などに囲まれて五重の塔の遠く見える幻想的な風景を想像していた私は、コンクリートの石段の上の五重の塔、人家のすぐそばは白つぽい水の色に少し失望した。それでも夕やけの中に柳が美しくて奈良では一番印象に残つている。

興福寺ではもう動けなくなつてしまつた。ここからバスに乗りやつとドリームランドホテルに着いた。近代的で感じのよいホテルだつた。お風呂に入り洗濯をしてようやくほつとした。夜はよく眠れたがなにしろ朝が早い。（続く）

おすすめできる
毛布と毛糸
トーア・スズラン
洋品の中野
平・2 電2053

天気予報

「今晩」南のち北寄りの風、曇一時小雨
「あす」北寄りの風晴のちくもり
「海上」多少風波ある。

道路の無断使用に注意

常磐署と交通安全協会がさきに行つた道路を広く使いましょうの交通環境診断の結果、無届け使用二十五件側溝に物品や看板その他の物を出して置き注意を受けた家が百六十八件の多数に上り当局では道路の脇の堀や道路に無断で物を置いたり、看板を出して置くと処罰されると注意を呼びかけている。

道交違反を処分
取消し、免許停止は20名

常磐署は十五日道交法違反者 名に対し運転免許取消二十名に運転免許停止の行政処分を行なつた。処分者次のとおり。

▼免許取消＝佐川五郎（湯本字三函二二八）▼免許停止七十日＝寺門四郎（日渡六〇）▼五十五日＝佐藤友造（長倉）▼三十日＝福地一明（白鳥字蟹打五〇）長瀬正通（上矢田字申田三）中架藤男（栄田九）▼二十五日 佐藤俊二（上川一七）▼二十日 伊藤武徳（天王崎二）若松俊彦（吹谷四八）中川進（日渡六〇）小野幸雄（栄田一）鈴木克哉（関船字迎一〇）▼十五日＝築舘清（水野谷字亀ノ尾一四〇）井比隆夫（上川五）大隅俊お（栄田九）長野勇（水野谷字亀ノ尾一四〇）磯崎武（笠井四）▼十日＝高木茂（藤原字小幡一）野崎栄進（関船字桂田一）▼五日＝小松国男（湯本字天神四一）小林勇太郎（天王崎九の一八）

はやくも店さきにクリスマスツリー飾られる

○…まだ十一月中旬というのに気の早い平市の某店では、早くもクリスマスツリーを店頭に飾り、街行く人たちの人気を集めている。

○…今月末になると平市内の商店街では、あのてこのてで年末、年始の大売り出しがはじめられるが某店は一足先きに〃大売り出し〃とクリスマスツリーを飾つたもの

○…もうすぐジングルベルのメロディーを聞かれるのも間近で、このころになると商店街は人の波でごつた返すのが見られる。

（写真は店頭に飾られたクリスマスツリー）

閻魔帳

人真似してまでも
親心発露の七五三祝

きのうは七五三だつた。街の中にも可愛娘さんや坊やが綺麗に着飾つて、母の手に引かれて歩いているのが目立つた。神社にお参りした数も相当あり大変賑やかだつたそうだ。子を想う親心の発露であろう。せめて七五三だけでも愛児を祝つてやりたい一念から、金目惜しまず盛装をこらしたのに違いない

▼▼生活が豊かになり、収入の面も安定してきたことが窺れるようだ。昔から七五三とはこんなに着飾つたものなのだろうか特権階級の社会は別として一般庶民が果してこれまで華美を競うたものかどうか。吾が子を着飾らすことは決していけないとはいわないが、僅か一日の着こなしをするため造つた衣裳がどのように利用できるのだろうか。

▼▼毎日着せてもおけまいし、一番想い出に箪笥の中に納めておくとならばチトもつたいない▼▼男児はそのまま入学とともに着れるから文句はないが、女児の衣類だけは甚だ不経済なもののようだ。嫁入り衣裳なら一生活用できるが、七五三の衣類では成長盛りだけに保存していても利用度はない筈だ。そんなものに高価な金を支出して、中小企業所従業員の身分を保証しろの給料上げろのと騒ぎ立てることを耳にするたび、どちらが雇用主なのか従業員なのか解らなくなつてくる。

▼▼昨夜帰宅して妻から聞かされた。食台を貸してくれ、菓子箱も茶道具もというので事情を聞くと七五三祝に客を呼んだのだそうだ。夫婦共稼ぎの生活だが一日の収入を犠牲にして娘の祝事ときめ込んだのだ。これも親心なことを理解できるが、なんで裕福な人々と伍して行かなければならないのだろうか。その場限りの出たとこ勝負で世の中を渡るのだから心が楽だ。日常の生活も人並みでないようだ。二人で人夫稼しただけに、学校から帰つた子供は夕方まで毎日浮浪児のように親の帰宅を待つている。最近は働く先はあるので、日収千円くらいはあるがあればあるなりに浪費される。

▼▼生活内容はちつとも上向きにはなつていない。米貸せ、味噌貸せ、お金貸せとチヨイチヨイだつた。それらが返済しないので最近はこなくなつた。返してもらう考えもないし縁が切れて気が楽になつた。新手をさがして借り倒しているのかも知れない。まるで南洋の土人がシベリヤのオロツコ族と何ら変るところがない。

▼▼独り身ならそれもよいが、子供を抱えて一家の親たるものどう見ても後先きなど考えていないようだ。こんなのに限つて人真似をしたがるのだろう。分けを知れということがある。当世には身分を知る必要はないのかもしれない。今日は今日、明日は明日の風が吹くで、彼等の社会ではその日暮しで生きられる仕組に、社会機構ができているのかもしれない。

最近は若妻学級を開講する町村が増えてきた。教養を高めるために結構なことだ。有閑若妻の集会に終らしたくない。この明日なる日の生活経済観念に弱い人妻たちも啓蒙されら、教育医療、生活保護世帯も半減できはしまいか。

優良赤ちゃん表彰
あす平保健所で行う

平保健所は十七日午前十時から第七回優良赤ちゃん表彰式を行なう優良赤ちゃん三十八人は次のとおり。

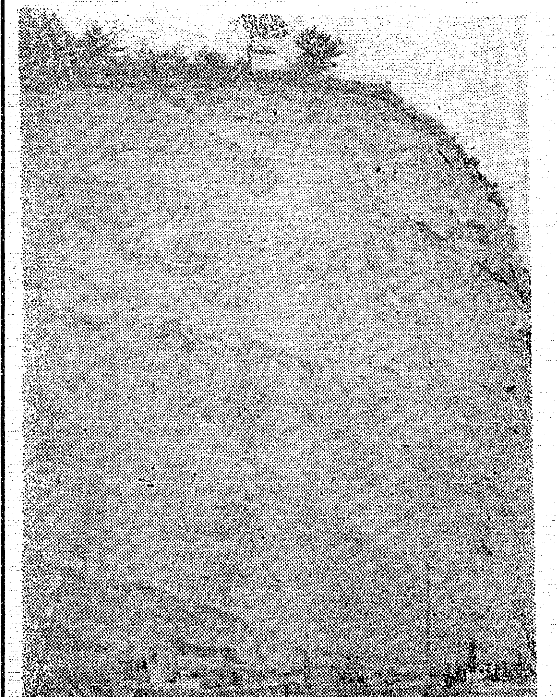
◆七月生まれ▼男＝西山修治、武藤たすく、酒井直樹、佐藤裕也▼女＝大平久江、猪狩純子◆八月生まれ▼男＝大谷正弘、高橋実、金成文夫、▼女＝引地輝子、藤田康子、佐藤甚子◆九月生まれ▼男＝萩野光司、根本勲、高石信弘、綿引仁一▼女＝中島裕子、吉原浩美、大下洋子◆十月生まれ▼男＝石川孝一、山野英伯、菅野明彦▼女＝加沢純子、遠藤薫◆十一月生まれ▼男＝大谷英勝、栗崎進、半沢智裕▼女＝稲葉浩子、小沢美恵子◆十二月生まれ▼＝新妻淳、吉野勤也 藤田和明▼女＝酒井恵子根本美幸、金井幸乃、水野真紀子◆未熟児▼男＝佐伯光次、佐藤正人。

特産青果を即売
農協婦人部が文化祭に

第一回平産業文化祭は二十三日から三日間にわたつて賑やかにくりひろげられるが、市農協婦人部が初の試みとして平市特産青果の即売会を開くことになつた。即売されるのは梨、山の芋、ねぎ、玉ねぎ、馬鈴薯、人参、柿、柚、ほうれん草、洋菜、サラダな、セロリー、パセリ、花野さい、ラデツシユなどのほか卵、豚肉も含まれている。即売場所は学林館となる公会堂本館で市場と業者が話し合いで市価より相当安値で即売するが利益金は婦人部の活動資金として活用することになつている。

船泊場に山崩れ
早期防災工事を陳情

沼の内漁業協同組合（遠藤寅吉組合長）は同漁港の船付場裏側におおいかぶさるように切り立つている絶壁、高さ約七十米が、昨年あたりから崩れ始め、今年始めの長雨の際などにも大量に崩れ、漁船の繋留にも危険なほどになつているため、危険防止の工事を進めてくれるよう市と県に陳情を続けているが、更に強力な運動を進めることになつた。



（写真は船付場に覆いかぶさるようにそびえ立つ絶壁）

内郷消防団事務所落成

内郷消防団の庁舎がこのほど完成した。この建物は同市が総工費千三百万円をかけ、公会堂わきに工事をすすめていたもの。鉄筋二階建で一階は事務室、待機室、二階は通信室、宿直室また今の常備消防本部は近く消防署に昇格することになつた。

父 広政儀東北大学附属病院にて加療中の処去る十一月十四日午後十時七十八才の高令を以て死去致しました

茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申し上げます

追つて葬儀は十一月十八日午後二時自宅出棺性源寺にて告別式を相営みます

昭和三十七年十一月十六日

平市田町七五番地

喪主 清水重政
男 清水俊政
男 清水宣政
男 吉田直政
親戚総代 室原重幸
〃 平山清
友人総代 山崎与三郎
鈴木正男

本会顧問清水広政殿東北大学附属病院にて加療中の処去る十一月十四日午後十時逝去されました

茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申し上げます

追つて葬儀は十一月十八日午後二時自宅出棺性源寺において告別式を営まれます

昭和三十七年十一月十六日

財団法人 平医師会

本校前校長清水広政殿東北大学附属病院にて加療中の処去る十一月十四日午後十時逝去されました

茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申し上げます

追つて葬儀は十一月十八日午後二時自宅出棺性源寺において告別式を営まれます

昭和三十七年十一月十六日

平医師会附属
平准看護婦学校
平高等理容美容学院

財団法人竹林病院理事清水広政殿東北大学附属病院にて加療中の処去る十一月十四日午後十時逝去されました 茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申し上げます

追つて葬儀は十一月十八日午後二時自宅出棺性源寺において告別式を営まれます

昭和三十七年十一月十六日

財団法人 竹林病院

石炭産業の安定へ
勿来市議会開く

石炭産業の安定を図る勿来市の臨時市議会は十三日開いた。国や県の施策により市は産炭地振興対策に万全を期すことになり、石炭対策協議会を設立、次の委員十人を選んで発足した。

佐藤義蔵、平井一郎、伊藤日出男、小林周喜、鈴木明、平山寿一、蛭田梅義、中山春吉、北郷徳助、山野辺長助。

一等賞に藁谷さん
永井の菊花展

永井地区第一回菊花展は十三日永井小中学校で開催、五十余点の出品点数の中から次の入賞が決つた

▽一等＝藁谷一衛（上永井）▽二等＝草野軍吾（〃）遠藤宗重（下永井）▽三等＝遠藤宗重（〃）藁谷貞能（上永井）藁谷一衛（〃）阿部市三郎（下永井）根本国光（上永井）藁谷一衛（〃）

バターにくだもの毛織りもの
食品七周年大売出し初日の今日、一番の人気ものは、食品でバターとくだもの、衣料で毛の肌着、雑貨ではミヨシ粉石鹸でした。
雪印バター（半ポンド） 一八〇円を一五〇円
紅玉りんご 一個 一五円を一〇円
特選羊かん 一本 一〇〇円を七五円
紳士純毛オープンシャツ 五五〇円
婦人純毛格子柄スカート 九五〇円
子供フラノズボン（二才～六才） 三八〇円
ミヨシ粉石鹸 一〇〇円を六〇円
ゴブランカーテン地 一メートル 一三五円
平市 藤越

オートバイなら迅速丁寧!!
各車種販売修理
■お買い易い分割払でお手軽に
（御報参上） 佐藤輪業
平市月見町 電6452

電気工事 内線 外線
一般請負
東北電力甲種認定店
合名会社 平電気商会
平市正内町一五 電話三一〇〇番

魚河岸より 本夕毎日入荷
酒 寿司 魚寿司 電四四三一

着る人の夢を仕立てる
有限会社 テーラー 高島屋
平市中町公会堂通り角
電話 六八三七番

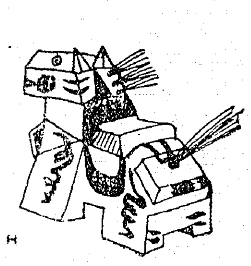
石炭・コークス
火力の強い
火持の長い
カスの少い
徳用石炭
電（代）六二四二番へ一俵よりお届けいたします
平市田町
常磐炭礦福島県販売株式会社

一鍋をつき合う楽しさ
ホイユーロー
◆回鍋肉
豚肉、ピーマン、キャベツ 唐辛子、味噌 ¥300
シヤオロントンパオ
◆小籠湯餃
小型肉まんじゆう セイロ入 5コ入¥150
中国飯店 盧山
平市平和通り 電3321

不動産売買、仲介評価貸家斡旋
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際 色川材木店内 電三三四二番

急募
家政婦 看護婦 准看護婦
派出婦会 委細面談
平家政婦看護婦斡旋所
平市南町 電三二〇七

文芸



現在の世相と私の生き方

三年商業科　伊藤克己

朝のすがすがしい陽光が、窓を破り、僕の頭を刺す。それとともに人々は働き出す。そして町中へあわただしく働き出すのである。まるでアリの様に、今日の世の中は、働らかざる者は食うべからずの世界だ。何もかにもオートメーション化された現在又電気化の現在。これにともなつて東海道線に於て、夢の超特急、スピードメーターの針が、ついに目標の二百キロの所を指したのだ。本当に喜こばしいニュースだ。外国に於て、ランデブー衛生とか原水爆実験又、世界の民衆をさわがせた、キューバの問題等々ここに述べれば数限りない。

貿易自由化された今日では、日本の産業界もぐずぐずしておられない状態だ。

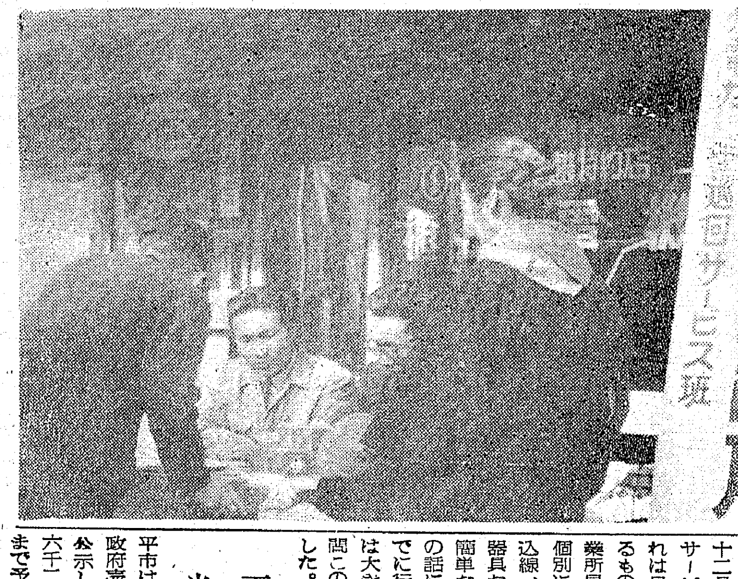
今日の日本に於ても、あらゆる問題点がある。池田案の所得倍増とか炭砿労働者の首切りが、毎日の新聞紙上に記されている「ニセ千円札追及」…等これはいったい何が原因なのだろうか民主主義がいけないのだろうか日本の低い経済運営がいけないのだろうか。僕にはわからない戦後、日本の経済は向上したであろうか。ある面では「どうか」という回答が出てくるにちがいない。

技術を中心とする経済上昇があり、ある消費面ではとくに生活の諸様相を変化させた家庭の電化が農村にまで広くゆきわたり機械化は、農村における伝統的な、封建的な諸問題を変化させようとしている。又経済生活の安定にもかかわらず、他方では失業者や、困窮者が跡を断たず悪質な犯罪交通事故、麻薬患者等は日増しに増加するようである。

僕はふつと思い出した。あるおばさんが口にした事を「美智子様とか皇太子などえらいお方はいいもんだなー」「わしもあの様な人になっていたらなー」と僕はそのおばさんにどうしてと聞いたら「毎日々ぜいたくして何も不自由なく、くらせて」「その分だけ、すこしでも、百円でもいい俺達貧しい人に、お金を補助してくれたらなー」とそのおばさんは日雇労務者のようだった。僕は、そのおばさんのいう事は、本当かもしれない誤っているかもしれない。いくら働いても働いてもお金は出てこないのだ。ない所にはなくそれに反してある所にはある腐る程何もかにもが、くるっている。太陽までが黒く見える。何もかにもぶちまくりたくなる世の中だ。だが私はちがう、お金など問題ではない。私は私自身又人間である限り、希望を持つ事が大切だ我々は生きている限り希望を持っているという事は、その人間を希望によって完成に到達させる。希望に生きる者は常に若い私はこの「希望」を目的として生きてゆきたい。

屋内照明や苦情の相談

東北電力　21日から電気相談所開始



東北電力平営業所は二十一日から十二月二十日まで、一カ月間総合サービス運動強化期間に入る。これは日ごろのサービスを徹底させるものでこの期間中は同電力の営業所員と技術員が家庭、事業所を個別に訪問して苦情を聞くほか引込線、屋内配線、電気器具、照明器具などの相談を受け実費で修理簡単なものは無料で行なう。会社の話によると今年の五月−九月までに行なつたサービス事業の効果は大きく、二千六百七十四軒を訪問このうち千三百四十五軒を修理した。

平で売渡し米を指示

平市は十五日、三十七年度産米の政府売渡し米数量を農家に対して公示した。ことしの指示量は五万六千二百四十二俵で二月二十八日まで予約を受けつけるが、当局は早く数量を提示するよう望んでいる。また個人別の数量は十五日から二十一日まで市農林水産課で縦覧するので、数量変更請求もあわせて十二月五日まで受けつける。

貯金熱は上昇へ

産炭街の将来見越し

常磐郵便局（鈴木実局長）では二十二日午後一時から貯金協力会（岩野留作会長）第二回総会は仙台郵政局野本貯金部長出席開催する協議事項❶郵便貯金の普及と利用促進❷貯金事業要望等について、直接管内末端の利用者の声を聞くというもの。なお同局三十七年度貯金目標額一億円に対して、十五日現在百五十二%と高率を示している。これは石炭産業危機が叫ばれているが、炭鉱従業員、同家族らが将来衰微されると見られる。同事業所の見通しを貯金でとの意識から貯金熱が高まっていると見られている。

銘菓　八段羊羹　平凡

銘菓　ずり山　平あさ川　電話平[illegible]

NHK第1【今晩】

- 6.05 名作「西遊記」
- 31 1丁目1番地
- 7.20 時の人　時の話題
- 30 浪曲演芸会
- 8.00 ここはどこでしょう
- 40 トップスターショウ
- 9.10 ニュース解説
- 25 新作漫才
- 10.00 きょうのニュース
- 45 趣味の手帳
- 11.05 劇「暗い海の花火」
- 35 海外便り

ラジオ福島

- 6.00 少年講談
- 20 アツちゃん
- 7.15 中含アワー
- 30 お楽しみ演芸館
- 8.00 ダイヤモンドアワー
- 30 想い出にのせて
- 9.00 浪曲歌合戦
- 30 歌謡パレード
- 10.15 美穂子の時間
- 35 高校作品コンクール入選発表
- 11.05 球形の荒野
- 30 ミツドナイトコンサート

【明朝】

- 5.05 村のこだま
- 30 あの盛こえて
- 6.15 村の広場
- 40 無手の幸
- 7.15 県民の時間
- 40 海外特派員報告
- 8.05 スペイン交響曲
- 30 小説　目白三平物語
- 9.05 うたのおじさん
- 31 長じゆばんの作り方

- 6.05 農家の手帳
- 25 リズムと共に
- 7.15 パパいつてらつしやい
- 30 ね？ナイシヨだよ
- 8.05 おはようDダツクス
- 25 チエミはごきげん
- 9.00 君の名は
- 30 志ん朝のモダンジヨジキー

NHK【今晩】テレビ

- 6.00 ドラが鳴る　延増守俊　島本正敬
- 30 みんなのうた
- 35 眉月の誓い　太田博之　他
- 7.15 バス通り裏　小栗一也　露原千草　織賀邦江
- 30 シヤープさんフラツトさん
- 8.00 芸術祭参加ドラマ「モンスター」フランキー堺　市村俊幸
- 9.00 花嫁の父「公爵夫人」
- 30 きようのニュース
- 10.00 ニュースの焦点　藤瀬五郎
- 15 黒の組曲（真昼の森）　後　宇野重吉　田村保　中江隆介　大塚道子
- 45 NHK特派員だより
- 11.05 海外ニュース
- 15 清元　❶雁金❷老松

補償金を支払う

勿来共同火力の煙害　査定終り磐城市農家に

常磐共同火力勿来発電所は磐城市分の煙害を査定していたが、このほど被害農家に総額四十八万九千百八十四円の補償を支払つた。

この補償は昨年被害にあつた磐城市渡辺地区、黒須野地区の山林八百九十ヘクタール（百三十二戸分）でこの支払いと同時に三十七年度の水稲と農作物の被害九十六ヘクタールの補償二万四千九百一円も各農家に手渡された。これで同発電所からはき出す亜硫酸ガスによる磐城市分の補償問題は解けつした。

たばこ納付日程きまる

日本専売公社平出張所は三十七年度産の葉たばこ納付を次の日程で行なう。

▼平出張所▽十二月十八、十九日＝四倉町▽十九日＝常磐市▽十九二十日＝平市▽二十一日＝勿来市▽二十一、二十二日＝磐城市▽二十二日＝好間村

▼小川郷臨時葉たばこ取扱所　十二月二十四日−二十七日＝小川町

▼上遠野臨じ葉たばこ取扱所▽一月八、九、十日＝田人村▽十一、十二、十四、十六、十七日＝遠野町▽十八日＝磐城市▽十九日＝勿来市

▼渡戸臨じ葉たばこ取扱所▽二十二日＝好間村、内郷市▽二十三日−二十六日、二十八日−三十日＝三和村

▼川前臨じ葉たばこ取扱所▽一月五日−十五日＝川前村

▼中三坂葉たばこ取扱所▽十二月十一日−十四日＝三和村

商工ニュース

看護婦講習会　石城準看護婦会主催の第一回準看護婦講習会は二十日午後一時（麻酔科）と二十五日午後五時（社会、内科）について石城準看護婦学校で開く

遊園地開所式　平市沼之内婦人分会（塩マツノ分会長）は児童遊園地の開所式を十九日午前十時から沼之内公民館で行なう

市内一丁目北川呉服店では十七、八の両日創業四十周年記念謝恩大販売中。

× × ×

藤越は十六、七の両日七周年特別大売出し新館二階は協賛超特価サービス中。

× × ×

マルトモ書店では小、中学生百科新事典発売と予約申込募集中定価は三、二〇〇円来年五月三十一日までは特価二、九〇〇円

「16日」テレビ　ラジオ

科学の進歩と矛盾について

◆芸術祭参加ドラマ（後8）「モンスター」

作・安部公房、音楽・黛敏郎、振付・県洋二、演出・和田勉、技術・加藤喜芳、装置・多田忠弘、効果・織田晃之助。出演・フランキー堺（技術者フランキー）大塚国夫（助手M）木村俊恵（助手W）市村俊幸（理事）城所英夫（秘書）根岸明美（モデルA）泉京子（モデルB）小林トシ子（モデルC）原芳江（モデルD）富田恵子（モデルE）

技術者フランキーは究極電子計算機を完成する。この機械は商品の一〇〇%効果的なPRを生み出すことができる。大衆の欲望を科学的に分析し、来年の流行すら予測、その商品に合うモデルを決定し、というように宣伝案を作成する。こうしたX号はいくつもの絶対的PRを次から次へと生みだしてゆく。しかし、この機械の考え方にはひとつの完全な矛盾があつた。

このドラマは新鮮なテレビコメディーの形をかりて、ミュージカル風の快適なテンポのなかに科学の進歩とそれを実用化しようとするとき常に起きる矛盾、組織と個人の本質的問題など、現代のもつ矛盾を鋭くえぐり出す。つまり究極機械の出現に対する企業家と技術者の闘いである。

〃モンスター〃とは、なんでも商品にしてしまう現代の怪物、現代の企業体を指す。

このドラマは話題が豊富だ。時価二億円の電子計算機一式をスタジオに五日間持ちこんだ。この運賃三十万円、借用料を正式に払うと一分間二千円、一千五百万円近い金額になるため一切無料にしてもらつたり、リハーサルだけで十二日も日数をとつたほどである。

（写真はテレビのモンスターのフランキー堺と市村）

「雁金」と「老松」をみる

◆清元二題（後11・15）

〃日本の芸能〃は清元二題で「雁金」と「老松」をことしの文化功労者にえらばれた清元寿兵衛氏ほかの出演で。はじめに同氏の父二代目清元梅吉作曲の「雁金」を純演奏で。つづいて御祝儀曲の「老松」を坂東三津五郎丈の踊り、寿兵衛氏の三味線で放送。解説の河竹繁俊氏、寿兵衛氏、三津五郎丈を加えたてい談で、氏の芸道の苦心談などをきかせる。

「老松」は謡曲の「老松」からつくられた古典で、清元の祝儀曲としてはもっとも古いもののひとつ。「雁金」は黙阿弥が「島千鳥月白浪」（しまちどりつきのしらなみ）の芝居を書いたとき、その三幕目の色模様に使つたもの。

教育テレビ　原智恵子のピアノ独奏

◆テレビ・リサイタル（後8）−来日演奏家シリーズ−

夫君のガスパル・カサド氏とともに故国を訪れた原智恵子さんのピアノ独奏を送る。

原さんは神戸の出身、有島生馬につれられてフランスに渡りラサール・レヴィ、ピラベルデの二人に学んで、一九三二年十六歳でパリ音楽院を優等の成績でおえた。その後ヨーロッパ楽壇に華々しくデビュー、各地のリサイタルに「チエコ・ハラ」の名声を高めた。

一九五八年世界的なチエリストガスパル・カサドと国際結婚、夫君のスペイン国籍に入つた。イタリアのフイレンツエに居を構えて、欧州各地で夫妻共演による演奏活動を行ない、今春はアメリカに演奏旅行し好評だつた。

ラジオ　松山恵子にスポット

◆トップスター・ショー（❶後8・40）「松山恵子」

〃だからいつたじゃないの〃〃東京なんて何さ〃など、数々のヒット曲を歌って人気のある松山恵子さんを迎える。

松山さんのデビューは昭和三十年、それまでは陸上競技の選手になることを夢みていたが、ヘントウ腺を手術したことからスポーツは断念、歌手に転向したという。

得意とするのは、悲しみにまけず、強く生きぬこうというテーマのもので、そんなところから悲劇歌手というレッテルをはられたほど。しかし本人はスポーツ選手らしく、いたって明るい「哀調のものに明るさを加えた歌や、民謡調の歌をうたってみたい」と今後の抱負を語っている。

今晩は、女優清水まゆみさんをゲストに迎え、松山調をあみ出した動機、さまざまなエピソードから、松山さんの側面を紹介する。

さしえの今昔やコツを語る

◆趣味の手帳（❶後10・45）「さしえ今昔」　画家　神保朋世

新聞、雑誌の連載小説のさしえは、本文と表裏一体になって小説の効果をたかめ連載小説にはなくてはならないもの。この時間は、野村胡堂とのコンビで、長年「銭形平次捕物控」などのさしえを描いてきたさしえ画家の中のベテラン神保朋世さんにさしえの今昔、さしえを描く時のコツあるいは哀歓を語ってもらう。

未来を追求するドラマ

◆ラジオ小劇場（❶後11・05）「暗い海の花火」

作　鵜野昭彦
演出　弘中貞次
出演　山内雅人　友近恵子

そのほか松山放送劇団

このドラマは、田舎と都会との間に横たわる暗い海を、田舎に育った青年たちがどのように考え、またその上にどのように自分たちの未来を築こうとしているかという問題を追求した異色なディスカッション・ドラマである。

質　山一　平市紅小路　電四七六四

映画　今週の番組

（平市）

◉世界館　二十日迄　電[illegible]
七、〇九　その夜は忘れない
八、四四　殺陣師段平

◉ひかり座　十九日迄　電[illegible]
六、二五　追跡
八、二五　戦艦デファイアントの反乱

◉聚楽館　十九日迄　電[illegible]
六、五〇　フロッグメン
八、五五　カミカゼ

◉東映劇場　十七日迄　電[illegible]
六、四二　花笠道中
八、二四　稲妻峠の決斗

◉民劇　二十二日迄　電[illegible]
五、三〇　女性自身
七、〇〇　僕たちの失敗
八、三五　恋愛交叉点

◉平館　二十日迄　電[illegible]
七、〇五　旅は道づれ
八、二五　望郷の海

◉平松竹　十七日迄　電[illegible]
六、一六　二十四の瞳
八、三九　かあさん長生きしてね

◉三夜東映　二十日迄　電[illegible]
六、一五　隠密将軍と喧嘩大名
七、二二　青春がいっぱい
八、四七　橋蔵のやくざ判官

◉ニュー国際　十九日迄　電[illegible]
五、二〇　太陽を射るもの
六、四五　女と命をかけてブッ飛ばせ
七、五四　世界にほこる中国の曲芸
八、一九　暁の脱走

（常磐市）

◉常磐日活　二十日迄
絶唱
若者に夢あり
錆びたナイフ

◉湯本座　二十日迄
酋長ジエロニモ
魔法の剣
シカゴ特別非常線

◉常磐座　二十日迄
三百六十五夜
紀州の暴れん坊
大江戸の丑満時

皮膚科　性病科　矢吹医院　矢吹大一郎　平市古鍛冶町　電四六九三

軽オートバイ外　カメラ・貴金属　草野質店　平市鍛冶町　電二〇八八

売ってよし　買ってよし
青果市場
（株式会社萬屋商店）
▶募集◀　女子事務員　3名　珠算3級程度
平市正内町　電2273　5501　2009

厚生医療　指定病院
労災保険　指定病院
肢体不自由者相談所
財団法人　竹林病院
院長　竹林貞吉
外科　内科　整形外科　皮膚科　小児科　泌尿器科　呼吸器科　理学診療科　レントゲン科
本院　平市十五丁目十二番地　電話四二三・四二三番
分院　平市小太郎町十二番地　電話四一一三番

136才へのコース
肝・腎・要である（カン・ジン・カナメ）
肝臓・腎臓・心臓をまもるためには胃腸をじょうぶにすることです
漢方胃腸薬、霊効散愛用者
あこう
平・銀座　電二〇四四

マルシチ醤油
お食事がおいしくなる……マルシチ!!
一・八リットル
▽お買求めは有名店で
製造元　高橋彌次右衛門商店　今市
特約店　丸山　平水産魚市場　平市

バイクと小型車には是非
フヂクラタイヤを御指定下さい
フヂクラタイヤは日本で一番古い小型車タイヤメーカーの歴史を持っています。その経験の中から産れたフヂクラタイヤはどのタイヤよりも安心してお使いになれます
○お近かくの特約販売店にお申し込みになればどんなサイズでもすぐ取付けられます
フヂクラタイヤ　オーツタイヤ　福島県総代理店
日新ゴム商会　平市五丁目十一　電話二九七八

毛糸の宝石
東洋紡のダイヤモンド毛糸
ハシモトヤ糸店
平市銀座TEL 4315−6

厚生省許可
開花亭の
●強化食パン
ブドーパン
平市五丁目　電2342　6342

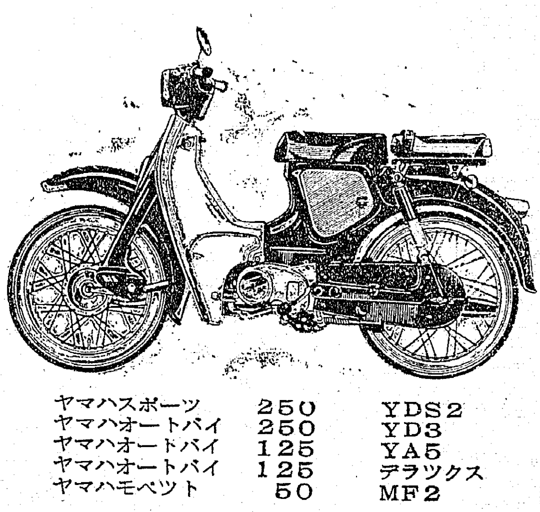
平けいりん
発走 12時
11月
17、18、19、23、24、25日

募集
新聞配達員多数
☆希望者は本社まで
常磐毎日新聞社
平市田町　電話2104・2105

[illegible]天婦羅を
割烹仕出し　月迎家
平市南町　電二三〇四

白馬の雪酒造株式会社
平市辰ノ口

ヤマハオートバイ
新発売！　ヤマハモペット55CC
ロータリーバルブエンジン
初心者向
遠心クラッチ
二人乗



ヤマハスポーツ	250	YDS2
ヤマハオートバイ	250	YD3
ヤマハオートバイ	125	YA5
ヤマハオートバイ	125	デラックス
ヤマハモペット	50	MF2

福島県特約店　平自動車工業株式会社
内郷市小島町　TEL（平）3811−2